

# AIオンデマンド交通サービス実証実験(さいたま市スマートシティ推進コンソーシアム)

## ■ 都市課題

- ライフスタイルの変化に合わせた**移動手段充実**
- 公共交通の**利便性向上・地域活性化**
- 自家用車依存からの**行動変容促進**
- ウォークアブル**な都市環境の形成 等

## ■ 解決方策

駅を核としたウォークアブルでだれもが移動しやすい、人中心に最適化された都市空間・環境「**スマート・ターミナル・シティ**」を形成

## ■ KPI

- まちなかの滞留人口・時間 ↑
- 交通利便性への満足度 ↑
- 自動車分担率 ↓
- 店舗売上 ↑ 等

## ■ 実証実験の概要・目的

交通手段が限られ住民の自家用車依存が進む郊外住宅地「さいたま市美園地区」(浦和美園駅周辺の自動車分担率 約48%)において、既存交通を補完し、多様な地域ニーズに柔軟に応えながら**脱クルマ依存型生活行動**を支える移動手段の導入に向け、AIがリアルタイムで最適な配車を行う**オンデマンド交通サービスの実証運行**を実施。

## ■ 実証実験の内容

- ・AIがリアルタイムで最適な配車を行うオンデマンド交通サービスの新規導入に向けた実証運行を実施。(目的は上記のとおり)
- ・「相乗り輸送」や「アプリ活用」等に係る地域受容性の確認、サービス改善に向けたデータ分析等の検証を実施。

主催	さいたま市スマートシティ推進コンソーシアム
実証期間・運賃	3/29 ~ 4/4 無料
	4/5 ~ 4/18 大人：300円 / 小学生：150円
	4/19 ~ 4/25 大人：200円 / 小学生：100円
運行車両	運転手除く6人乗り×2台 (コロナ対策で乗車定員4人に制限) ※埼玉県乗用自動車協会会員の(株)つばめタクシー・大宮交通(株)が運行
システム	(株)NTTドコモ「AI運行バス®」
予約方法	〈専用アプリ〉にて、乗降場所を指定したうえで乗車人数・乗車時間(「今すぐ」「10分後」「1時間後」のいずれか)を選択して予約 ※電話予約は無し



## ■ 実証実験で得られた成果・知見

### 【成果・知見】

- ・「平日」よりも「土日」の利用が多く、アンケートから「買物」等プライベートな用件での移動目的が多く挙がり、〈仕事〉よりも〈私事〉での利用が多い様子がうかがえた。
- ・普段は自家用車で移動している目的地へ本実証サービスを利用しての移動が一定数確認でき、自家用車からの〈交通手段転換〉に寄与する可能性がうかがえた。
- ・アプリを通じた予約について多くの利用者は「分かりやすい」(約95%)とアンケート回答しており、普段からスマホ等を介したサービスに慣れていれば利用し易いサービス提供形態と考えられる。
- ・「相乗り」への抵抗感は低い結果となり、許容されるサービス形態と思われる。

### 【実装に向けた課題】

- ・より一層利用シーンを想定したサービス設計による利用者数の増加が必要(より深い行動分析によるサービス精度向上、インセンティブ付与等付加価値提供)。
- ・運賃収入だけに頼らない、地域(受益者)で支える持続可能なファイナンスモデルの構築・試行が必要(多様な協賛の枠組み検討等)。

## ■ 今後の予定

- R3 : サービス精度向上、飲食店舗との連携やポイント等によるインセンティブの効果検証、持続可能なファイナンスモデルの検討
- R4 : サービス精度向上、ファイナンスモデルの試行と検証
- R5 : ファイナンスモデル構築に向けた協賛拡大、実装に向けた各種手続き
- R6 : 民間事業として**地域へ実装**
- R7~ : 市内他地区、他都市(郊外住宅地)への横展開